

かみくげ 恐竜の里新聞

平成 24 年 8 月 20 日

発行…上久下恐竜の里づくり協議会

第 48 号

上久下
地域づくり
センター
0795 78 0001介護福祉施設が
上久下に建設予定

介護福祉施設（小規模多機能居宅介護施設）、「さんなん古代の里（仮称）」が平成 25 年 4 月オープンを目指して、地域づくりセンター隣の旧八尾電機跡地に建設されることになりました。

この小規模多機能居宅介護施設は登録者定員が 25 人のショートステイやデイサービス、訪問介護など規模的には小さいですが、多くの機能を持った介護福祉施設です。今後の上久下地域の在宅福祉サービスの向上に大きな役割を果たしていくものと期待されます。

平成 12 年に介護保険制度がスタートし、3 年毎に制度の見直しが行われ、第 5 次見直し計画（24 年度～26 年度）の中で今回の上久下での建設が確定。この事業に参加する事業者は、多くの応募の中から社会福祉法人丹波柏原福祉社会（特別養護老人ホームけやき苑の経営者）に決定しました。上久下地域は医療福祉の分野で取り残された地域でしたが、施設の完成により、より多くのサービスが受けられるものと考えられます。



建設予定の八尾電機跡地

この施設を介護の必要な方に利用してもらい、地域のみなさんがこの施設とどう関われるのか？ 民生委員さんや福祉委員さん、ボランティアのみなさんがどう関われるか？ また子どもたちとの世代間交流をどう進めていくのか？ などこの施設を核として新たな地域づくりにも活かせる取り組みを自治協議会では模索しています。

さらに、この施設のオープンにより、地域に雇用が生まれ、地域の人を優先した雇用にも期待しています。建設予定地は旧上久下村役場があった場所で、地域のみなさんにとっても思いのある土地でもあり、この土地を地域福祉のために活用されることに大きな意義があると施設建設を歓迎しています。

なお、当施設管理者、サービス従事者ら 9 名程を地元優先で募集しています。募集内容は折込みを参照してください。

化石発見記念イベントと
夏まつりを開催

元氣村かみくげ広場と発電所跡周辺で 8 月 4 日、「化石発見 6 周年記念と夏まつり総踊り大会」のダブルイベントが開催されました。

1 部の 6 周年記念イベントでは恒例となった「化石発掘大会」や「化石レプリカづくり」に、阪神間からの家族づれも多く参加して化石発見の度に歓声が上がり、読売新聞社後援の「夏休みこど

も自由研究」には 2 回に分けて計 40 名の子どもたちが天体望遠鏡づくりに取り組み、デザインコンテストで優秀作品の 4 名に金、銀のメダルがそれぞれ授与されました。

また、発電所下の篠山川河床敷において発掘現場を一日解放した「発掘現場で学ぼう、遊ぼう！」では、人と自然の博物館の研究員らによる地学学習や発掘状況、今後の期待などについての講座があり、参加者は暑い中、熱心に耳を傾けていました。その他、発電所跡記念館でコーラスグループの皆さんによる「せせらぎ喫茶」で川のせせらぎを聞きながらケーキや飲み物で談笑していました。

丹波市から辻市長も参加し、各イベント会場を見て回り、スタッフを激励していました。炎天下イベントが成功裏に、事故なく終了したことに主催者は安堵していました。

2 部の「夏まつり総踊り大会」は午後 6 時より運行のシャトルバス（地域づくりセンターと元氣村間往復）での参加者が集まりはじめ、7 時すぎからは、広場中央に設置されたやぐらを中心におどりの輪ができました。広場内周囲には 8 集落（自治会）による各種バザーで盛り上がりしました。音響装置は太田自治会員の協力で、やぐら太鼓は北太田の自治会員の出演、また会場飾りづけは全自治会を取り組んだ「地域住民参加の第一回総踊り大会」にふるさと振興会は来年以降も「川代さくら祭り」に並び、「上久下夏まつり」として年次行事として続けたいと考えています。

自治会トピックス

◆陶芸教室 篠場



篠場のひとたちみんなで陶芸教室をしました。わたしは陶芸をするのが初めてでした。最初は形をつくるのが難しかったけど、だんだん慣れてくるとうまくできるようになりました。

一度焼きあがってうわぐすりをつける時はやり方がよくわからなくて、うまくできあがるか心配だったけど、できあがったらとてもきれいになっていたのでうれしかったです。11月の文化祭にはみんなの作品を展示するそうです。

(レポーター…)

6年 村上奈央



元気村入口に

手づくり看板設置

元気村かみくげ正面入り口に丹波竜とちーたんの手づくり看板が設置されました。

制作、設置したのは里づくり協議会のメンバーで「ようこそ丹波竜の里へ」とお迎えし、「またお越しください」とお見送りをする意味で、合板(1・8m×0・9m)いっぱい描かれた挿し絵にカラーペイント。丹波竜のキャラクター「ちーたん」画の少なかった上久下に可愛らしい手づくりちーたん看板が来場



者をお迎えしています。

こどもたちと交流ゴルフ大会 上久下老社会



上久下老社会(村岡正廣会長)は7月25日、小学校グラウンドで恒例となった児童との交流ランドゴルフ大会を開催しました。

こどもたち15人と老社会員45人が参加して炎天下、それぞれのチームに分かれて熱戦を繰り広げ、ショットの度に「カーン・カーン」とこだま音が山間に響いていました。

老社会員は初めて体験することにもは丁寧な指導し、ナイスプレーには一緒に喜んで、こどもたちとの一日交流を楽しんでいました。

9月の予定

- ◆9月9日(日) ふるさと劇場映画会 午後7時30分
- ◆9月14日(金) 里づくり協議会例会 午後7時30分
- ◆9月22日(土) 上久下地区体育大会 上久下小学校